

しょう 雲 うん

第43号
発行
平成21年7月12日

祥雲館
社会福祉法人 桃林会
〒563-0101
大阪府豊能郡豊能町吉川187-1
TEL:072-733-2301
FAX:072-733-2303



グループライブダイナミクス 『集団の持つ「場の力」を活かす!』

最近では小人数のデイサービスが増えています。昨年7月に、祥雲館でも、吉川地区にデイサービスセンター「あじさい」を開設しました。「あじさい」では、利用者の個性に応じたアクティビティを中心とする、いわゆる『小規模デイサービス』を展開しています。

昨今、小規模のメリットばかりが強調されがちですが、大規模には大規模ならではの良さがあります。今回は、デイサービスセンター祥雲館「みずほ」での、大規模デイサービスとしての利点を活かした取り組みを紹介しましょう。

まず、なんとといっても「みずほ」の最大の特徴は、広いスペースと設備



団扇を扇いで白いヨットを向こう側へ。みなさん盛り上がっています。



足上げ運動です。続けてやる事が大事ですね。

です。広いデイルームを有効に使い、多人数の持つ「場の力」を活かしたレクリエーションを実施しています。

内容は、運動やゲーム、脳トレーニングなど、『遊びリテーション』といわれるもので、利用者にとって肉体的・精神的により刺激になるものを行っています。

また、リハビリにも力をいれています。理学療法士、看護師、介護職員が一つとなり、利用者の身体機能維持に取り組んでいます。介護予防体操をはじめ、転倒を防止するための「下肢筋力維持のメニュー」や衣類の着脱や食事・整容動作などを維持するための「関節可動域維持のメニュー」などを目的としたリハビリメニューを取り入れています。

「希望はないですか? 遠慮なく言って下さい。」とお聞きしても、はっきり『……がしたい』と仰る方は多くはありません。

ご利用者の要望をお聞きして実現に向け、また、ご要望を感じ取って満足いただける援助を実践する、そのためには多少の冒険(制度ギリギリ、ちょっとアウト?)も厭われない、そんな大胆な地域で唯一のデイサービスを目指しています。

副主任 永田 訓士

して、『入浴』があげられます。大浴場では、お友達同士でお互いの親近感を高め、心身のリフレッシュをしていただいています。

また、リハビリにも力をいれています。理学療法士、看護師、介護職員が一つとなり、利用者の身体機能維持に取り組んでいます。

祥雲館では、高齢者福祉に対する基本的な考え方として、『主体性を引き出す介護』を打ち出し、その実践に取り組んでいます。

常』の創造とも考えています。何気ない日常の繰り返しの中で、デイサービスのご利用を「特別な日」(非日常)と感じていただき、お友達やスタッフの笑顔に会うことが、また、『今日はどんな楽しみが待っているのだろうか?』、『早くデイサービスへ行きたい!』と、ご利用者に心待ちにしていただけのような、「場」を演出したいと考えています。

熱心なご利用者の中には、家でもリハビリをされている方があり、『痛みがとれた』や『足が軽くなった』といった意見を耳にすることがあります。

強制されてのリハビリでは、なかなか効果はあがりません。ご自分の意思で取り組んでいただくことは、とても大事なことだと思います。

祥雲館のキーワード『主体性を引き出す介護』

祥雲館アーカイブ

祥雲館で最近起きたことを紹介します。
当館ホームページのInformation欄からの抜粋です。

- ◆2009. 6.22 (月)
○ヴァイオリン・ピアノのミニコンサート
～茨木市より来ていただきました。(本館・新館)
- ◆2009.6.20 (土)
○昼食「こなもんの日」
全館でフロア毎、お好み焼き・焼きそばを作りました。
- ◆2009.6.16 (火) / 23 (火)
○本館デイみずほにて、外出レク「ファクトリー NAKATA」へ喫茶に行きました。
- ◆2009.6.8 (日)
○新館にてバーベキュー(食事レク)をしました。残念ながら、風が強かったので、屋内でのBBQになりました(^ ^)
- ◆2009.6.1 (月)
○デイサービスセンターみずほ(本館)の壁画をリニューアルしました。
今回のテーマは『雨と少女』(製作はデスタッフ)
- ◆2009.5.29 (金)
○特養ホーム一部ユニット化に向けての本館改装工事が始まりました。
- ◆2009.5.25 (月)
○本日より、デイサービスセンターみずほ・あじさいがサービス再開いたします。
- ◆2009.5.21 (月)
○台湾より寄付していただいたマスク(1,000枚)が祥雲館へ届きました。
- ◆2009.5.19 (火)
○新型インフルエンザの感染拡大防止の措置として、デイサービスセンターみずほ・あじさいを、5/19～5/24の間サービスを中止しました。
- ◆2009.5.18 (月)
○新型インフルエンザ対策会議が開かれました。職員及び来館者の手指消毒・マスクの徹底を呼びかけました。
- ◆2009.5.10 (日)
○『笑雲』第42号発行しました。
- ◆2009.4.23 (木) / 27 (月)
○特養ホーム(4階)にて、外出レクとしてイチゴ狩りへ行きました。大きなイチゴにビックリ!!
- ◆2009.4. 22 (水)
○特養ホーム(2階)にて、東屋周辺へ山菜採りにいきました。(収穫: イタドリ、ゼンマイなど)
- ◆2009.4.18 (土)
○特養ホーム(2階)とグループホームとの交流会として、焼き芋パーティーを行いました。

祥雲館のホームページは
<http://www2.gol.com/users/syownkan/>



編集後記

先日、ある利用者の方に「ちょっと部屋に来てくれる。」と言われて、その方の部屋に行きました。部屋に入るなり、「おめでとう。」と言われて。「よう決めてくれたね。」「結婚おめでとう。」「あんたが結婚するとは思わなかった、ほんまよかった。」と言ってもらい涙を流し喜んでくれました。私が結婚すると知った時、声をかけたくても胸が詰まる思いで、なかなかできなかったという事でした。私は自分の家族に喜んでもらっているくらいうれしい気持ちになり、この仕事をしていて良かったなと思います。

私にももうすぐ新しい家庭ができますが、笑いの絶えない喜び合える家庭を築けていけたらと思、同時に利用者の方々とも楽しいお話が一つでも多くできたらいいなと思っています。(権神ひろみ)



みなさんでワイワイが一番楽しいですね。



雰囲気が変わると食もすすみます。



牛肉5kg・手羽先30本・ホツケ3匹・キャベツ2kg・玉ネギ1kg・椎茸50個・タレ1.8ℓ。
いきなり某中華料理店のコマールミたいな書き出しですが、実はこれ6月7日に新館にて催

されたシヨートステイ・グループホーム合同バーベキューに使われた食材たちです。
本来は新館屋外スペースで予定していたのですが、あいにく空模様は怪しかったために、シヨートの部屋を使い、シヨートステイ利用者さん20

人・グループホームの利用者さん9人に職員・ボランティアさんを含め総勢45人の大バーベキュー大会となりました。お昼の12時から始まり「お肉柔らかいね」「椎茸おいしいわー」歓声があちらこちら。約2時間少々上がり、約2時間少々ほどの間に先ほどの食材のほとんどが45人のお腹にすっきり納まってしまいました。

作品展



布草履 / 佐々木 ヤエ子様



妙見山

切り絵 / 高木 正夫様

ディールームあじさいをご利用の方の中で、ご自分の特技や楽しみのため、色々な作品を作成している方も多くおられます。今回は一つ一つ素晴らしい作品を紹介いたします。

ふりそとは
遠きあたりに
思ふものの
そして
うたふもの

どれも細やかな作りで素晴らしい作品です。
今後も作品を紹介していきますのでお楽しみに!